

日本型 VALUE CO - CREATION SOCIETY (価値共創社会)の理想

【アメリカ型】【EU型】【中国型】の強みを活かし、ボトムアップで多様かつ多元的な価値を共に創る基盤を構築する。あらゆる立場の人々がだれも取り残されることなく、その人らしく生きることができる社会を目指す。

資本を軸に、単一の価値軸で
駆動する経済システム



データも活用し、多元的な価値で
駆動する経済システム



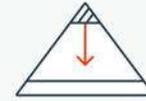
GDP R・データポータビリティデータを
所有財の延長で発想



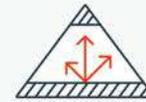
共有財としての側面も考慮した 主
体的選択(Beyond GDPR)



トップダウンで一元的な社
会信用システム

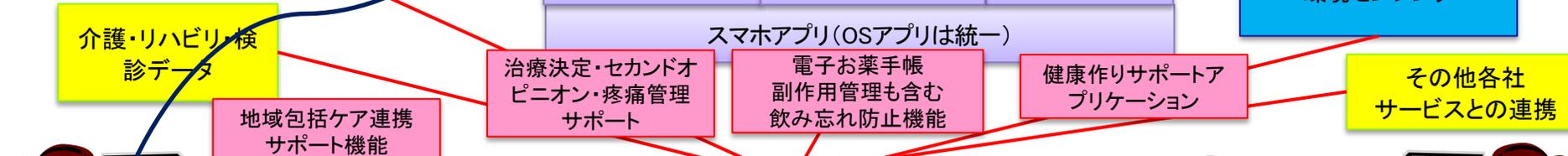
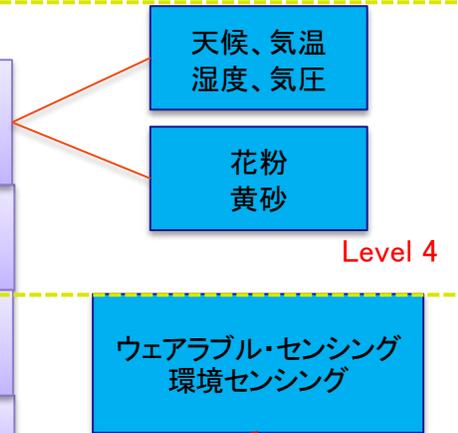
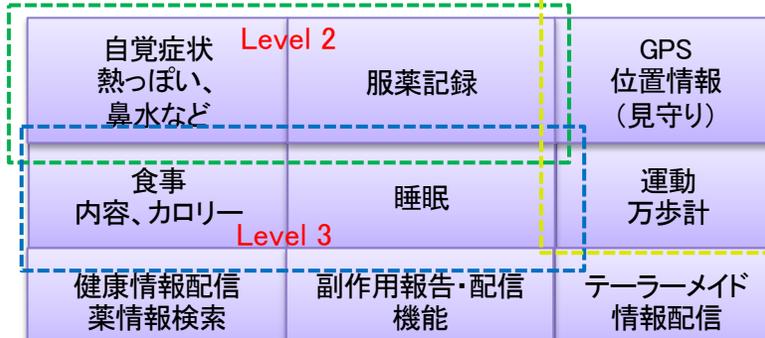


ボトムアップで多様かつ多元的な 価値
共有と社会信用システム



Person-centered Open Platform

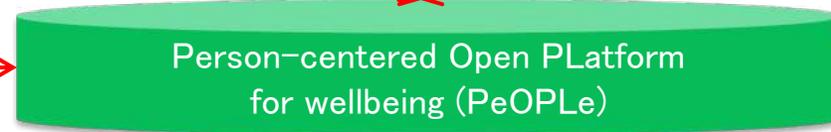
Level0: 機微性高 ~ Level4: 機微性低



住民

参加同意

基礎情報の登録
性別、生年月日
住所、電話番号等
収入カテゴリ、家族構成



登録情報の活用
開示レベルの設定
開示者の設定

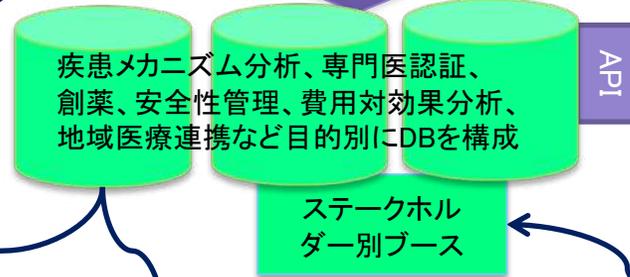


本人

開示レベルに応じた鍵



本人から、データ開示のための鍵を預かっている場合は、開示レベルに応じ情報を確認



利用手続き



データの活用
・営利目的
・公衆衛生
・研究…等

民間企業、行政、アカデミア

医療専門職
(医師、歯科医師、
薬剤師、ケアマネージャ等)

費用対効果分析

地域医療連携

つくる

つなげる

ひらく

マイナポータルを活用した特定健診データの個人向け提供サービス

現状・課題

○ 健康管理の必要性

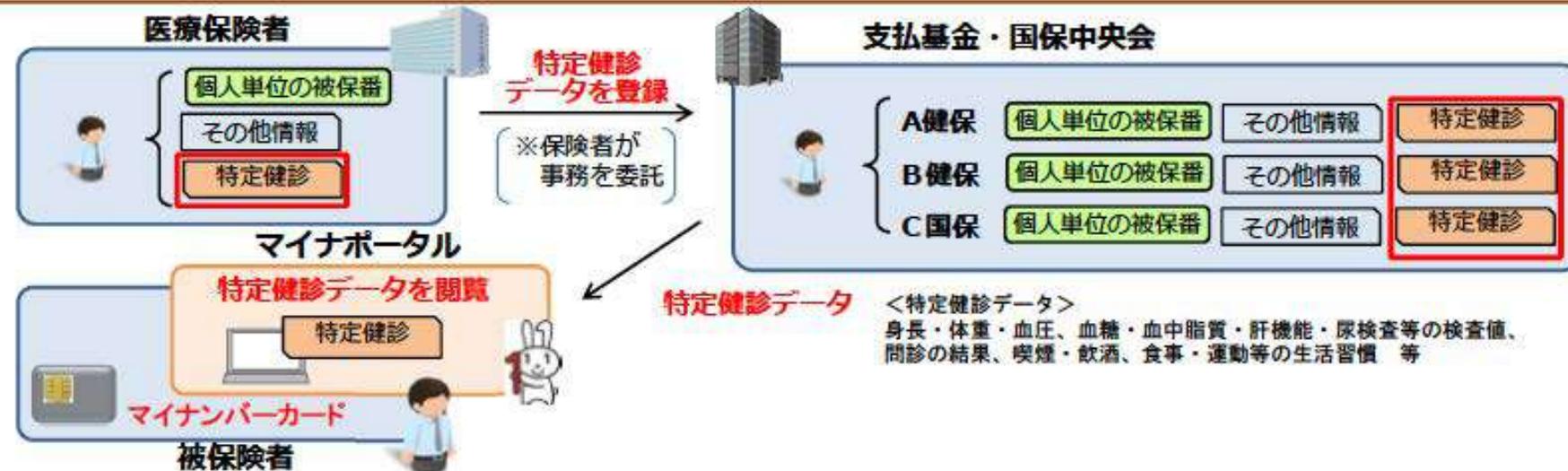
- ・ 特定健診・保健指導の実施率は年々上昇。予防・健康づくりの重要性は、「骨太の方針」・「未来投資戦略2017」にも明記されており、一層の取組が求められる。
このため、インセンティブ改革の実施とあわせて、国民一人一人の行動変容を促すことが重要。

○ 保険者ごとの管理

- ・ 現在は、保険者ごとに被保険者の特定健診等のデータを管理。
- ・ 加入する保険が変わる場合、個人のデータは引き継がれず、継続的に把握されていない。

対応方針

- ・ 加入する保険が変わっても、過去のデータも含めて閲覧できるシステムを構築。
マイナポータルを活用し、特定健診データを本人に提供。
- ※ コストを抑えつつ、効率的な開発を進める観点から、支払基金・国保中央会において被保険者個人の資格情報を継続的・一元的に管理する仕組み（オンライン資格確認）を活用。





[AI FOR SOCIAL GOOD](#) >

Working together to apply AI for social good

Google.org issued an open call to organizations around the world to submit their ideas for how they could use AI to help address societal challenges. We received applications from 119 countries, spanning 6 continents with projects ranging from environmental to humanitarian. From these applications, we selected 20 organizations to support.

Apple、ヘルスケアサービス立ち上げへ

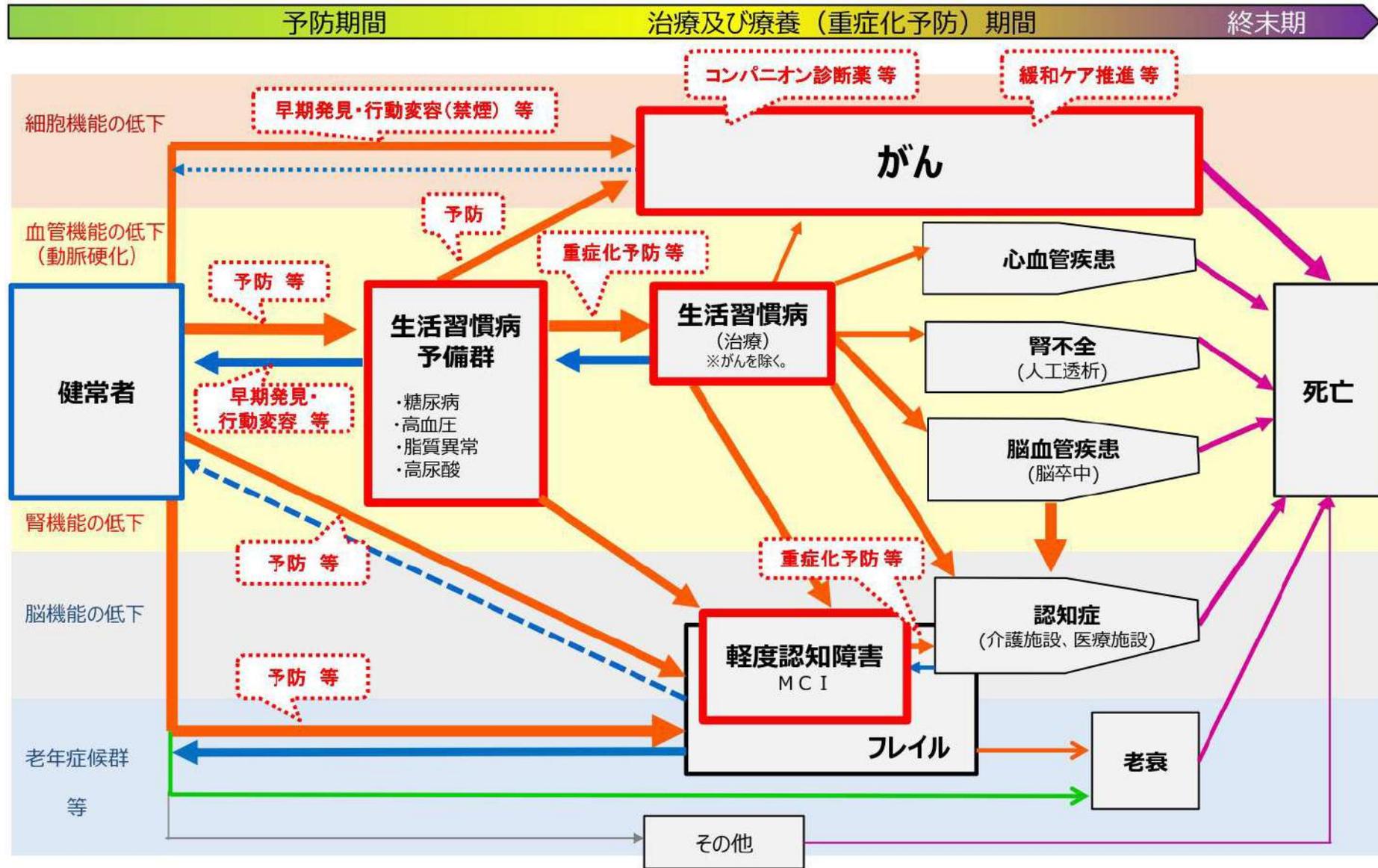
🕒 2019年01月10日 09時53分 公開



その新規サービスとはAppleが「何年もかけて取り組んできた」もので、とりわけヘルスケア領域のものになるとクックCEOは話した。

Apple Watchの成功に見られるとおり、同社は医療や健康に投資しており、医療技術面の開発のために何十人もの医師を雇っているとクック氏は説明。「もし将来、過去を振り返った際に、Appleが人類のために果たした最大の貢献は何だったかと問われたら、それはきっと健康に関したこと、と答えるだろう」と述べた。

病状遷移のフロー図 (イメージ)



(ヒアリング等に基づき経済産業省作成)